

事前復興シンポジウム
「巨大災害を迎え撃つ地域イノベーションの創出」次第

と き 平成29年12月20日（水） 午後1時30分から
ところ 徳島グランヴィリオホテル

開 会

主催者挨拶 (13:30～13:35)

徳島県知事 飯泉 嘉門

講 演 1 (13:35～14:20)

「災害を乗り越え、その先の徳島・四国強靱化に向けて」

－減災科学、人材育成、地域イノベーションについて考える－

金田 義行（香川大学 四国危機管理・教育・研究地域連携推進機構副機構長）

講 演 2 (14:20～15:05)

「南海トラフ巨大地震とイノベーション」

尾池 和夫（京都造形芸術大学学長）

（休憩 10分）

講 演 3 (15:15～15:30)

「地域継続に求められる地方創生の取組」

飯泉 嘉門（徳島県知事）

参加者とのディスカッション (15:30～16:15)

ファシリテーター 中野 晋（徳島大学環境防災研究センター長）

閉 会

【講演者略歴】

■ 講演 1

金田 義行（香川大学 四国危機管理・教育・研究地域連携推進機構副機構長）



1953年東京生まれ。
東京大学理学部研究科大学院地球物理専攻修士課程修了、理学博士。専門は地震学、減災科学研究。
現在、香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構副機構長、地域強靱化研究センター長、特任教授。
文部科学省委託研究「南海トラフ広域地震防災研究プロジェクト」総括責任者など多数兼任。

■ 講演 2

尾池 和夫（京都造形芸術大学学長）



1940年東京生まれ、高知育ち。
京都大学理学部地球物理学科卒業後、京都大学防災研究所を経て理学部教授、理学研究科長、副学長を歴任。
第24代京都大学総長、国際高等研究所所長、日本ジオパーク委員会委員長。
2013年4月から現職。地震、地球科学に関する著作多数。

■ 講演 3

飯泉 嘉門（徳島県知事）



1960年大阪生まれ。
東京大学法学部卒業後、総務省（旧自治省）入省。
平成15年5月から現職。
全国知事会地方創生対策本部副本部長、全国港湾知事協議会副会長、新しい日本をつくる国民会議（21世紀臨調）知事・市町村長連合会議構成員ほか多数兼任。

講演 1 テーマ：「災害を乗り越え、その先の徳島・四国強靱化に向けて」
－減災科学、人材育成、地域イノベーションについて考える－
香川大学 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構副機構長 金田 義行

(Memo)

○ 東北地域の震災前後の人口推移と経済推移

○ 南海トラフ巨大地震研被害軽減と強靱化の課題

○ 四国地域の災害に強い地域産業のあり方について

○ 四国の地域の産業分析

○ 今後の課題と必要な対策

○ 四国強靱化を目指して

○ 西日本大震災への備え

講演2 テーマ：「南海トラフ巨大地震とイノベーション」

京都造形芸術大学 学長 尾池 和夫

(Memo)

○ 次の南海トラフ巨大地震

○ 地震活動期の西日本

○ 地震に備える工夫

○ 国への提言

○ 地方自治体への提言

○ 日本列島の自然

講演3 テーマ：「地域継続に求められる地方創生の取組」

徳島県知事 飯泉 嘉門

(Memo)

○ 「事前復興」の必要性

○ 「事前復興」の取組

○ 我が国の現状

○ 本県を取り巻く環境

- 「地方創生」の推進
- 「もうかる農林水産業」の実現
- 「ビッグデータ」の活用
- 「夢と希望のDMV」の導入

参加者とのディスカッション

ファシリテーター：徳島大学環境防災研究センター長 中野 晋

(Memo)